

形 式		セット形式		FDFXP2803HG3G	
電 源		室内ユニット FDFVXP2803G		室外ユニット FDCXP2803HG	
		----		200V 3～ 50/60Hz	
能力 [最小～最大]		定格冷房		定格暖房標準	
消費電力		25.0 [7.0～28.0]		11.3	
運転電流		9.97/10.10		3.61/3.67	
運転電力		30.0/30.4		8.74/8.75	
運転電圧		96		26.6/26.6	
エネルギー消費効率		2.51/2.48		3.13/3.08	
年間エネルギー消費効率		3.2/3.4		3.20	
冷房平均COP		2.86/2.84		—	
定格冷房時の顕熱比		0.81		—	
始動電流 <最大電流> A		5		< 33 >	
外形寸法		1,850 × 1,200 × 320		1,505 × 970 × 370	
高さ×巾×奥行		—		—	
パナソニック色 (マンセル)		セラミックホワイト (N8.0 近似)		スチールホワイト (4.2Y7.5/1.1近似)	
製品質量		102		140	
送風量		急: 80 強: 72 弱: 60		冷房 150 暖房 145	
モーター出力		150 × 2		86 × 2	
機外静圧		0		0	
運転音		急: 54 強: 52 弱: 48		冷房 57 暖房 58	
圧縮機用電動機出力		—		4.8	
補助電熱器		組込不可		—	
液配管		室内接続φ12.7 (ろう付) 配管φ12.7x0.8 室外接続φ12.7 (7L7)		—	
ガス配管		φ25.4 (ろう付)		φ25.4x1.0	
長さ制限		70以内		φ25.4 (ろう付)	
高さ制限		30以内 (室外ユニットが下の場合は15以内)		—	
冷媒量		R410A 出荷時 7.2kg(室外) 追加量:120g/m 但し30m以内は不要		—	
設計圧力		高圧部 4.15 低圧部 2.21		—	
法定冷凍能力		3.04 (高圧ガス保安法に基づく手続きは、不要)		—	
IPコード		IPX0		IP24	

(1)冷房・暖房能力及び電気特性は、適正冷媒量において日本工業規格 (JIS B8616:2006) 及び (社) 日本冷凍空調工業会規格 (JRA4048:2006) 条件により運転した値です。

(2)運転音はJIS規格に準拠し、反響の少ない無響室にて測定した値です。実際に据え付けた場合は、周囲の騒音や部屋の反響を受け表示値より大きくなるのが普通です。

なお室外ユニットは本体前方1m、高さ1mにて測定した値です。

(3)BEST計算用 室内送風機消費電力(50/60Hz):0.68/0.79kW

室内ユニット外形図
電気配線図
室外ユニット外形図
電気配線図
使用範囲

PGA000Z787
PGA000Z789
PCA001Z651
PCA001Z652
PGA000Z762

電源は室外ユニットへ接続してください

漏電遮断器定格	50A, 100mA, 0.1sec
開閉器容量	60 A
ヒューズ	50 A
電源線太さ	□14 × 3
配線こう長	54 m
アース線	φ2.0以上 □5.5 (M6)
内外渡り線	φ1.6 × 3 ≦ 70m / 3.5mm ² × 3 ≦ 120m

室内ユニット固定

床面固定用	M8 x 2本
転倒防止金具を使用して、背面の壁に固定してください。	

室内ユニット 排水

自然排水

ドレン配管 VP20

室外ユニット固定

アンカーボルト	M10 x 4本
設置状況に応じ、転倒防止・横風対策・防雪対策を実施してください。	

室外ユニット 排水

ベース排水穴 φ20 x 3箇所

※冷媒配管・ドレン配管・電源機器・各配線・ユニット固定部材は、別売品利用または、現地手配願います。